

SMBCフレンド・ HSBC ブラジル債券ファンド (毎月決算型)

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2008年10月31日～2018年10月22日	
運用方針	当ファンド(「ベビーファンド」)は、ブラジル債券ニューマザーファンド(「マザーファンド」)受益証券への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国(「ブラジル」)の債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要運用対象	ベビーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に投資します。
組入制限	ベビーファンド	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	年12回の決算時(毎月22日、休業日の場合は翌営業日)に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

運用報告書 (全体版)

第91期	(決算日)	2016年5月23日)
第92期	(決算日)	2016年6月22日)
第93期	(決算日)	2016年7月22日)
第94期	(決算日)	2016年8月22日)
第95期	(決算日)	2016年9月23日)
第96期	(決算日)	2016年10月24日)

◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「SMBCフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド(毎月決算型)」は、2016年10月24日に第96期の決算を行いましたので、第91期～第96期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

HSBC 投信株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング
 <<お問い合わせ先(クライアントサービス本部)>>
 電話番号: 03-3548-5690
 (営業日の午前9時～午後5時)
 ホームページ: www.assetmanagement.hsbc.com/jp

◎最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額 (分配落)	税込み 分配		債券組入 率	債券先物 率	純資産 総額
			金	騰落率			
第12 作成期		円	円	%	%	%	百万円
	第67期 (2014年 5月22日)	8,593	50	1.5	96.9	—	3,654
	第68期 (2014年 6月23日)	8,637	50	1.1	93.3	—	3,498
	第69期 (2014年 7月22日)	8,692	50	1.2	98.3	—	3,422
	第70期 (2014年 8月22日)	8,670	50	0.3	97.9	—	3,331
	第71期 (2014年 9月22日)	8,692	50	0.8	97.9	—	3,300
第13 作成期	第72期 (2014年10月22日)	8,103	50	△ 6.2	97.0	—	3,032
	第73期 (2014年11月25日)	8,728	50	8.3	97.0	—	3,183
	第74期 (2014年12月22日)	8,357	50	△ 3.7	95.9	—	2,992
	第75期 (2015年 1月22日)	8,579	50	3.3	97.9	—	3,001
	第76期 (2015年 2月23日)	7,714	50	△ 9.5	97.2	—	2,653
	第77期 (2015年 3月23日)	6,882	50	△10.1	96.9	—	2,346
第14 作成期	第78期 (2015年 4月22日)	7,356	50	7.6	96.3	—	2,484
	第79期 (2015年 5月22日)	7,476	50	2.3	90.7	—	2,504
	第80期 (2015年 6月22日)	7,363	50	△ 0.8	95.8	—	2,429
	第81期 (2015年 7月22日)	7,366	50	0.7	97.7	—	2,406
	第82期 (2015年 8月24日)	6,388	50	△12.6	97.0	—	2,068
	第83期 (2015年 9月24日)	4,922	50	△22.2	96.6	—	1,567
第15 作成期	第84期 (2015年10月22日)	5,331	50	9.3	96.2	—	1,668
	第85期 (2015年11月24日)	5,850	50	10.7	95.9	—	1,783
	第86期 (2015年12月22日)	5,231	50	△ 9.7	94.5	—	1,562
	第87期 (2016年 1月22日)	4,936	50	△ 4.7	97.9	—	1,452
	第88期 (2016年 2月22日)	5,014	50	2.6	97.4	—	1,449
	第89期 (2016年 3月22日)	5,772	50	16.1	97.0	—	1,651
第16 作成期	第90期 (2016年 4月22日)	5,931	50	3.6	96.6	—	1,681
	第91期 (2016年 5月23日)	6,016	50	2.3	96.1	—	1,696
	第92期 (2016年 6月22日)	5,909	50	△ 0.9	95.5	—	1,645
	第93期 (2016年 7月22日)	6,294	50	7.4	98.7	—	1,726
	第94期 (2016年 8月22日)	6,138	50	△ 1.7	97.7	—	1,623
	第95期 (2016年 9月23日)	6,164	50	1.2	97.3	—	1,617
	第96期 (2016年10月24日)	6,542	50	6.9	97.5	—	1,675

(注1) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率		
第91期	(期 首) 2016年 4月22日	5,931	% —	% 96.6	% —
	4月末	6,002	1.2	96.6	—
	(期 末) 2016年 5月23日	6,066	2.3	96.1	—
第92期	(期 首) 2016年 5月23日	6,016	—	96.1	—
	5月末	5,955	△1.0	96.3	—
	(期 末) 2016年 6月22日	5,959	△0.9	95.5	—
第93期	(期 首) 2016年 6月22日	5,909	—	95.5	—
	6月末	6,205	5.0	96.0	—
	(期 末) 2016年 7月22日	6,344	7.4	98.7	—
第94期	(期 首) 2016年 7月22日	6,294	—	98.7	—
	7月末	6,170	△2.0	98.9	—
	(期 末) 2016年 8月22日	6,188	△1.7	97.7	—
第95期	(期 首) 2016年 8月22日	6,138	—	97.7	—
	8月末	6,195	0.9	97.8	—
	(期 末) 2016年 9月23日	6,214	1.2	97.3	—
第96期	(期 首) 2016年 9月23日	6,164	—	97.3	—
	9月末	6,120	△0.7	97.4	—
	(期 末) 2016年10月24日	6,592	6.9	97.5	—

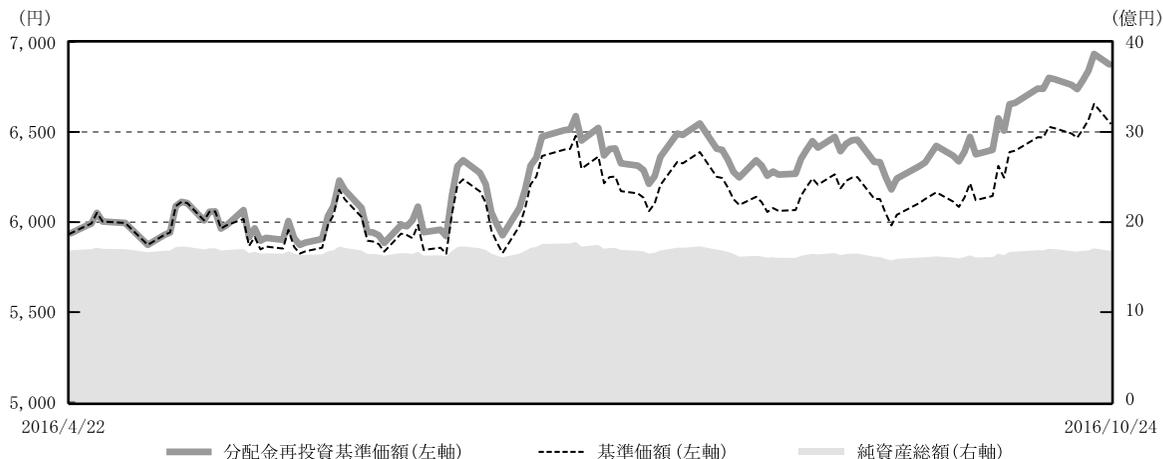
(注1) 期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当作成期の運用状況と今後の運用方針

1. 基準価額等の推移について（第91期～第96期：2016年4月23日～2016年10月24日）



【基準価額・騰落率】

第91期首： 5,931円

第96期末： 6,542円（既払分配金（税込み）：300円）

騰落率： +15.8%（分配金再投資ベース）

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

・分配金再投資基準価額は、作成期首（2016年4月22日）の値を基準価額と同一になるように指数化しております。

2. 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

当作成期を通じて債券市場が上昇し、またブラジルリアルが対円で上昇（+6.2%）しました。

3. 投資環境について

【債券市況】

ブラジル債券市場は、当作成期を通じて、堅調に推移しました。主な背景には、インフレ率の落ち着きと金融緩和観測が挙げられます。

拡大消費者物価指数（IPCA）は、2016年3月の前年同月比+9.4%から9月は+8.5%へと低下しました。ブラジル中央銀行は10月19日、インフレ率が低下する中で、4年振りの利下げに踏み切り、政策金利を0.25%引き下げ14.0%としました。

【為替相場】

当作成期中、ブラジルレアルは対米ドル、対円とともに上昇しました。背景には、ジルマ大統領弾劾への動きとテメル代行政権による経済改革への期待があります（2016年8月末にジルマ前大統領の罷免が決定し、テメル大統領代行が正式に大統領に就任）。また、景気底入れの兆候やインフレ率のピークアウトなど、ブラジル経済が最悪期を脱したとの見方もレアル相場を下支えしました。

4. ポートフォリオについて

<SMBCフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド（毎月決算型）>

「ブラジル債券ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの債券等に投資しました。

<ブラジル債券ニューマザーファンド>

残存期間2～5年のブラジル国債を中心に投資しました。種類別には、割引国債の組入比率を35～41%程度に保ち、固定利付債は57～63%程度としました。キャッシュ比率は0.7～1.5%程度に維持しました。

5. ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

6. 分配金について

第91期から第96期の分配金は、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、いずれも50円（1万口当たり・税引前）とさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

7. 今後の運用方針

ブラジル経済は2016年もマイナス成長が見込まれますが、年内には景気は底入れし、2017年はプラス成長に転じると当社では見えています。一方、インフレ率は低下傾向を迎ることが予想されます。こうした中で、ブラジル中央銀行は2016年末から2017年にかけて金融緩和を継続すると予想しています。

政治面では、8月31日にジルマ前大統領の弾劾が成立し、テメル副大統領が正式に大統領に就任しました。これで政局の混乱はようやく収束し、今後の焦点はテメル政権の経済政策に移っています。当面は、財政健全化策として、歳出抑制、年金制度を含む社会保障改革の動きが注目されます。

<SMBCフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド（毎月決算型）>

「ブラジル債券ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。

<ブラジル債券ニューマザーファンド>

マザーファンドの運用においては、世界でも利回りが高水準にあるブラジル国債への投資を通じて、安定的な収益の確保を目指します。また、債券価格の上昇によるキャピタルゲインの獲得も目指します。

金融取引税について

当ファンドにはブラジル政府による金融取引税（IOF）の課税対象となる取引が含まれています。ここでいう金融取引税は日本を含む海外の投資家がブラジル国内のブラジルリアル建債券を購入するために、外貨（日本円、米ドル等）からブラジルリアルに交換する際の「為替取引」に対して課される税金のことで、

ただし、債券を購入するための為替取引に対しては当作成期末現在の課税は0%です。一方、債券の売買、ブラジルリアルから外貨（日本円、米ドル等）への為替取引は一部例外を除き課税されません。

当ファンドを保有される期間中、金融取引税が課税される場合は、受益者の皆さま個人に直接的に課税されるのではなく、投資信託の信託財産に課税されるため、間接的にご負担いただきます。信託財産が増加する場合（投資信託の購入金額の総額が換金金額の総額を上回った場合）、信託財産の増加分をもって、原則、新たにブラジルリアル建ての債券を購入いたします。その際の為替取引に課税されます。信託財産が減少する場合（投資信託の換金金額の総額が購入金額の総額を上回った場合）は新たに債券を購入しないので、一部例外を除き課税されません。そのため、通常受益者の皆さまの実質的な金融取引税の負担額は、金融取引税（IOF）の課税率とは異なります。

◎ 1 万口当たりの費用明細

項目	作成期間(第91期～第96期)		項目の概要
	2016/4/23～2016/10/24		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 48	% 0.794	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(22)	(0.356)	ファンドの運用等の対価（運用委託先への報酬が含まれます。）
(販 売 会 社)	(25)	(0.411)	分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	13	0.208	(b) その他費用＝作成期中のその他費用／作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(10)	(0.158)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.013)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(2)	(0.037)	振替制度に係る費用、印刷業者に支払う法定書類に係る費用等
合計	61	1.002	
作成期中の平均基準価額は、6,107円です。			

(注1) 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加設定・一部解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、「(b)その他費用」は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 「投信会社」は、以下、「委託者」、「委託会社」という場合があります。

◎親投資信託受益証券の設定、解約状況（2016年4月23日から2016年10月24日まで）

決 算 期	第 91 期 ～ 第 96 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ブラジル債券ニューマザーファンド	千口 2,112	千円 3,242	千口 175,188	千円 267,719

(注) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2016年4月23日から2016年10月24日まで）

親投資信託における当作成期中の利害関係人との取引状況

区 分	第 91 期 ～ 第 96 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			B A			D C
為替直物取引	百万円 268	百万円 —	% —	百万円 537	百万円 90	% 16.8

平均保有割合100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

（注）単位未満は切捨て。

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細

親投資信託残高

2016年10月24日現在

種 類	第15作成期末	第 16 作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ブラジル債券ニューマザーファンド	1,179,857	1,006,780	1,691,593

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

◎投資信託財産の構成

2016年10月24日現在

項 目	第 16 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ブラジル債券ニューマザーファンド	1,691,593	99.3
コール・ローン等、その他	11,196	0.7
投資信託財産総額	1,702,789	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）ブラジル債券ニューマザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（1,680,906千円）の投資信託財産総額（1,702,787千円）に対する比率は98.7%です。

（注3）外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=103.88円、1ブラジルリアル=32.91円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2016年5月23日) (2016年6月22日) (2016年7月22日) (2016年8月22日) (2016年9月23日) (2016年10月24日)

項 目	第 91 期 末	第 92 期 末	第 93 期 末	第 94 期 末	第 95 期 末	第 96 期 末
(A) 資 産	1,713,015,699円	1,663,478,266円	1,745,823,303円	1,668,939,595円	1,635,671,536円	1,702,789,394円
ブラジル債券ニュー マザーファンド(評価額)	1,712,816,877	1,661,703,406	1,742,552,623	1,639,575,731	1,633,386,286	1,691,593,034
未 収 入 金	198,822	1,774,860	3,270,680	29,363,864	2,285,250	11,196,360
(B) 負 債	16,731,809	18,181,020	19,675,243	45,538,504	18,502,382	27,039,151
未 払 収 益 分 配 金	14,098,307	13,921,148	13,711,755	13,224,997	13,118,038	12,808,579
未 払 解 約 金	198,822	1,774,860	3,270,680	29,363,864	2,285,250	11,196,360
未 払 信 託 報 酬	2,254,713	2,134,664	2,169,313	2,246,815	2,219,142	2,201,186
そ の 他 未 払 費 用	179,967	350,348	523,495	702,828	879,952	833,026
(C) 純資産総額(A-B)	1,696,283,890	1,645,297,246	1,726,148,060	1,623,401,091	1,617,169,154	1,675,750,243
元 本	2,819,661,481	2,784,229,612	2,742,351,125	2,644,999,537	2,623,607,674	2,561,715,829
次 期 繰 越 損 益 金	△1,123,377,591	△1,138,932,366	△1,016,203,065	△1,021,598,446	△1,006,438,520	△ 885,965,586
(D) 受 益 権 総 口 数	2,819,661,481口	2,784,229,612口	2,742,351,125口	2,644,999,537口	2,623,607,674口	2,561,715,829口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,016円	5,909円	6,294円	6,138円	6,164円	6,542円

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(注1) 当ファンドの第91期首元本額は2,835,175,577円、第91～96期中追加設定元本額は5,318,724円、第91～96期中一部解約元本額は278,778,472円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

◎損益の状況

項 目	自2016年4月23日 至2016年5月23日	自2016年5月24日 至2016年6月22日	自2016年6月23日 至2016年7月22日	自2016年7月23日 至2016年8月22日	自2016年8月23日 至2016年9月23日	自2016年 9月24日 至2016年10月24日
項 目	第 91 期	第 92 期	第 93 期	第 94 期	第 95 期	第 96 期
(A) 有価証券売買損益	40,309,596円	△ 13,505,072円	121,600,879円	△ 25,987,280円	22,348,486円	111,613,347円
売 買 益	40,423,439	450,666	122,676,647	1,241,737	22,605,748	113,376,677
売 買 損	△ 113,843	△ 13,955,728	△ 1,075,768	△ 27,229,017	△ 257,262	△ 1,763,330
(B) 信託報酬等	△ 2,434,680	△ 2,305,045	△ 2,342,460	△ 2,426,148	△ 2,396,266	△ 2,154,260
(C) 当期損益金(A+B)	37,874,916	△ 15,810,117	119,258,419	△ 28,413,428	19,952,220	109,459,087
(D) 前期繰越損益金	△1,005,472,718	△ 969,297,215	△ 983,402,026	△ 846,413,952	△ 879,741,372	△852,232,139
(E) 追加信託差損益金	△ 141,681,482	△ 139,903,886	△ 138,347,703	△ 133,546,069	△ 133,531,330	△130,383,955
(配当等相当額)	(6,079,428)	(6,004,273)	(5,998,604)	(5,806,912)	(5,947,041)	(5,821,162)
(売買損益相当額)	(△ 147,760,910)	(△ 145,908,159)	(△ 144,346,307)	(△ 139,352,981)	(△ 139,478,371)	(△136,205,117)
(F) 計 (C+D+E)	△1,109,279,284	△1,125,011,218	△1,002,491,310	△1,008,373,449	△ 993,320,482	△873,157,007
(G) 収益分配金	△ 14,098,307	△ 13,921,148	△ 13,711,755	△ 13,224,997	△ 13,118,038	△ 12,808,579
次期繰越損益金(F+G)	△1,123,377,591	△1,138,932,366	△1,016,203,065	△1,021,598,446	△1,006,438,520	△885,965,586
追加信託差損益金	△ 141,681,482	△ 139,903,886	△ 138,347,703	△ 133,546,069	△ 133,531,330	△130,383,955
(配当等相当額)	(6,080,226)	(6,004,285)	(6,000,926)	(5,808,487)	(5,961,331)	(5,821,172)
(売買損益相当額)	(△ 147,761,708)	(△ 145,908,171)	(△ 144,348,629)	(△ 139,354,566)	(△ 139,492,661)	(△136,205,127)
分配準備積立金	159,245,501	156,910,199	156,513,723	151,489,527	151,310,580	150,218,103
繰越損益金	△1,140,941,610	△1,155,938,679	△1,034,369,085	△1,039,541,904	△1,024,217,770	△905,799,734

(注1) (A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第91期計算期間末における費用控除後の配当等収益(15,776,971円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(6,080,226円)および分配準備積立金(157,566,837円)より分配対象収益は179,424,034円(10,000口当たり636円)であり、うち14,098,307円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注5) 第92期計算期間末における費用控除後の配当等収益(13,527,452円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(6,004,285円)および分配準備積立金(157,303,895円)より分配対象収益は176,835,632円(10,000口当たり635円)であり、うち13,921,148円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注6) 第93期計算期間末における費用控除後の配当等収益(15,699,063円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(6,000,926円)および分配準備積立金(154,526,415円)より分配対象収益は176,226,404円(10,000口当たり642円)であり、うち13,711,755円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注7) 第94期計算期間末における費用控除後の配当等収益(13,603,343円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,808,487円)および分配準備積立金(151,111,181円)より分配対象収益は170,523,011円(10,000口当たり644円)であり、うち13,224,997円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注8) 第95期計算期間末における費用控除後の配当等収益(14,308,395円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,961,331円)および分配準備積立金(150,120,223円)より分配対象収益は170,389,949円(10,000口当たり649円)であり、うち13,118,038円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注9) 第96期計算期間末における費用控除後の配当等収益(15,205,634円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(5,821,172円)および分配準備積立金(147,821,048円)より分配対象収益は168,847,854円(10,000口当たり659円)であり、うち12,808,579円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

(注10) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁した額は、第91期(323,952円)、第92期(306,702円)、第93期(311,681円)、第94期(322,817円)、第95期(318,842円)、第96期(316,259円)です。

◎分配金のお知らせ

	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
1万口当たり分配金（税込み）	50円	50円	50円	50円	50円	50円

- ◇分配金をお支払いする場合：原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合：決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、皆さまの口座に繰り入れて再投資いたします。
- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
 - 普通分配金 … 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。
 - 元本払戻金 … 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの部分は普通分配金となります。元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

◎分配原資の内訳

（単位：1万口当たり・税引前）

	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
当期分配金	50円	50円	50円	50円	50円	50円
（対基準価額比率）	0.824%	0.839%	0.788%	0.808%	0.805%	0.758%
当期の収益	50円	48円	50円	50円	50円	50円
当期の収益以外	－円	1円	－円	－円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	586円	585円	592円	594円	599円	609円

- ◇「（対基準価額比率）」は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率です。この値は受益者の収益率を表すものではない点にご留意ください。
- ◇「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに住民税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務の専門家等にご確認されることをお勧めします。

◆親投資信託「ブラジル債券ニューマザーファンド」の運用状況
第8期（2015年10月23日～2016年10月24日）

◎最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		騰	落			
第4期（2012年10月22日）	円 13,441	% 5.9		% 96.4	% —	百万円 6,878
第5期（2013年10月22日）	15,881	18.2		94.3	—	4,285
第6期（2014年10月22日）	16,685	5.1		96.2	—	3,055
第7期（2015年10月22日）	12,151	△27.2		95.2	—	1,686
第8期（2016年10月24日）	16,802	38.3		96.6	—	1,691

（注1）「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

（注2）当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

◎当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰	落		
(期 首) 2015年10月22日	円 12,151	% —		% 95.2	% —
10月末	12,570	3.4		96.8	—
11月末	12,895	6.1		95.5	—
12月末	12,617	3.8		94.8	—
2016年 1月末	12,382	1.9		94.5	—
2月末	12,090	△ 0.5		97.6	—
3月末	14,120	16.2		97.0	—
4月末	14,575	19.9		96.6	—
5月末	14,603	20.2		96.3	—
6月末	15,364	26.4		95.9	—
7月末	15,419	26.9		98.9	—
8月末	15,629	28.6		97.7	—
9月末	15,588	28.3		97.3	—
(期 末) 2016年10月24日	16,802	38.3		96.6	—

（注1）騰落率は期首比です。

（注2）「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎ 1万口当たりの費用明細 (2015年10月23日から2016年10月24日まで)

項目	金額	比率
(a) その他費用	53円	0.378%
(保管費用)	(52)	(0.371)
(その他)	(1)	(0.007)
合計	53	0.378

- ・期中のマザーファンドの平均基準価額は13,987円です。
- ・各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しております。なお、費用項目の概要については、6ページをご参照ください。

◎ 当期中の売買及び取引の状況 (2015年10月23日から2016年10月24日まで)

公社債

			買付額	売付額
外国	ブラジル	国債証券	千ブラジルリアル 20,333	千ブラジルリアル 33,388

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

◎ 利害関係人との取引状況 (2015年10月23日から2016年10月24日まで)

当期中の利害関係人との取引状況

区分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 506	百万円 —	% —	百万円 1,010	百万円 135	% 13.4

(注) 単位未満は切捨て。

* 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド (東京) です。

◎組入資産の明細（2016年10月24日現在）

外国（外貨建）公社債

(A) 債券種類別開示

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ブ ラ ジ ル	千ブラジルレアル 55,398	千ブラジルレアル 49,642	千円 1,633,738	% 96.6	% 96.6	% 21.7	% 49.9	% 25.0
合 計	55,398	49,642	1,633,738	96.6	96.6	21.7	49.9	25.0

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しております。

(注5) BB格以下組入比率は、スタンダード・アンド・プアーズ（S&P）の格付に基づいております。なお、BB格とはBB+、BB、BB-を指します。

(B) 個別銘柄開示

銘 柄 名	当 期 末						
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日	
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(ブラジル)		%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円		
LTN 01/01/2019	国 債 証 券	—	10,585	8,357	275,059	2019/1/1	
LTN 01/01/2018		—	4,250	3,709	122,071	2018/1/1	
LTN 07/01/2018		—	1,200	995	32,770	2018/7/1	
LTN 07/01/2019		—	6,000	4,508	148,358	2019/7/1	
NTN-F 10% 01/01/2018		10.0	8,313	8,126	267,457	2018/1/1	
NTN-F 10% 01/01/2021		10.0	13,250	12,769	420,237	2021/1/1	
NTN-F 10% 01/01/2023		10.0	5,200	4,942	162,642	2023/1/1	
NTN-F 10% 01/01/2025		10.0	6,600	6,233	205,140	2025/1/1	
合 計		—	—	—	—	1,633,738	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しております。

◎投資信託財産の構成

2016年10月24日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	1,633,738	95.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	69,049	4.1
投 資 信 託 財 産 総 額	1,702,787	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建純資産(1,680,906千円)の投資信託財産総額(1,702,787千円)に対する比率は98.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=103.88円、1ブラジルレアル=32.91円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2016年10月24日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,713,174,975円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	34,452,498
公 社 債 (評 価 額)	1,633,738,808
未 収 入 金	10,390,000
未 収 利 息	34,501,701
前 払 費 用	91,968
(B) 負 債	21,583,416
未 払 金	10,387,000
未 払 解 約 金	11,196,360
未 払 利 息	56
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,691,591,559
元 本	1,006,780,761
次 期 繰 越 損 益 金	684,810,798
(D) 受 益 権 総 口 数	1,006,780,761口
1万口当たり基準価額 (C / D)	16,802円

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

≪注記事項≫

※期首元本額	1,388,213,292円
期中追加設定元本額	6,645,613円
期中一部解約元本額	388,078,144円

※マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末保有元本額
 SMBCフレンド・HSBC ブラジル債券ファンド(毎月決算型)
 1,006,780,761円

◎損益の状況

自2015年10月23日
 至2016年10月24日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	203,223,531円
受 取 利 息	203,226,331
支 払 利 息	△ 2,800
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	335,895,788
売 買 益	342,707,825
売 買 損	△ 6,812,037
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,275,173
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	532,844,146
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	298,572,574
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,626,534
(G) 解 約 差 損 益 金	△149,232,456
(H) 計 (D + E + F + G)	684,810,798
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	684,810,798

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等の主なものは、保管費用等です。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

◆お知らせ◆

<約款変更のお知らせ> ありません。

<その他のお知らせ> ありません。